

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券 …… 原価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産 …… 定率法
ソフトウェア …… 定額法
- (3) 引当金の計上基準
賞与引当金：従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上している。
退職給付引当金：期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) リース取引の処理方法
賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の経理処理は、税込方法によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	599,395,050	0	0	599,395,050
定期預金	604,950	0	0	604,950
小 計	600,000,000	0	0	600,000,000
特定資産				
DB事業特定資産	8,500,562	0	3,085,412	5,415,150
がんフェア事業特定資産	0	7,000,000	1,247,369	5,752,631
幹細胞研究事業特定資産	0	3,000,000	0	3,000,000
公益事業推進資産	0	80,000,000	0	80,000,000
退職給付引当資産	36,675,476	18,087,364	341,640	54,421,200
小 計	45,176,038	108,087,364	4,674,421	148,588,981
合 計	645,176,038	108,087,364	4,674,421	748,588,981

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	599,395,050	(599,395,050)	(0)	(0)
定期預金	604,950	(604,950)	(0)	(0)
小 計	600,000,000	(600,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
DB事業特定資産	5,415,150	(0)	(5,415,150)	(0)
がんフェア事業特定資産	5,752,631	(5,752,631)	(0)	(0)
幹細胞研究事業特定資産	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(0)
公益事業推進資産	80,000,000	(0)	(80,000,000)	(0)
退職給付引当資産	54,421,200	(0)	(0)	(54,421,200)
小 計	148,588,981	(8,752,631)	(85,415,150)	(54,421,200)
合 計	748,588,981	(608,752,631)	(85,415,150)	(54,421,200)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	525,000	524,998	2
什器備品	4,759,815	4,700,923	58,892
ソフトウェア	196,997,281	196,997,281	0
合 計	202,282,096	202,223,202	58,894

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
国 債			
62回利付国庫債券（30年）	197,160,000	167,800,000	△ 29,360,000
177回利付国庫債券（20年）	99,640,000	90,400,000	△ 9,240,000
365回利付国庫債券（10年）	64,374,050	63,732,500	△ 641,550
機 構 債			
65回国際協力機構債	100,000,000	97,130,000	△ 2,870,000
社 債			
9回東急社債	40,000,000	39,512,000	△ 488,000
159回東日本旅客鉄道社債	98,221,000	81,650,000	△ 16,571,000
合 計	599,395,050	540,224,500	△ 59,170,550

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
経常費用を補填するための振替額	3,703,777
合 計	3,703,777